

まちづくり支援団体登録シート（閲覧用）①

フリガナ	トシボウサイケンキュウカイ
団体名	NPO法人 都市防災研究会
代表者氏名	川辺 裕子
連絡先住所	〒233-0015 横浜市港南区日限山1-33-17 Tel・Fax 045-826-8169

支援分野（注1）		支援分野の内容
ルール又はプランづくり等		建築協定 地区計画 地域まちづくりルール 地域まちづくりプラン 景観協定 景観計画 まち普請事業 その他（ ）
市街地開発事業等		再開発 区画整理
防災まちづくり等	○	まちの不燃化推進事業 共同建替え 防災マップづくり 耐震改修 狭あい道路整備 防災広場整備
その他	○	商店街活性化 水・緑 歴史 文化 アート 地域交通 福祉 教育防災 防災 防犯 その他（居場所）

※得意とする支援の内容を丸印で囲んでください（複数回答可）。該当するものが無い場合は、その他の欄に記入してください。

支援分野に関する支援の実績等	支援分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等
		「防災まちづくり講座」開催	横浜市各区	H26年度

			<p>内容：Ⅰ、危機管理、災害非難と危機回避 Ⅱ、失敗から気づく危機回避、「時間の利得」の活用と「正常性バイアス」の払拭 Ⅲ、本当の「自助」「共助」「公助」とは</p> <p>成果：災害時の過酷被害の原因は、天災ではなく「官」「民」双方にある。災害対応行動は、「時間の利得」・「想像・想定量」を駆逐しなければならない。災害避難・危機回避の初動行動は本能的自己防衛が涵養であり、本当の「自助」「共助」「公助」の気づき方は、自助→自衛(自己防衛)、共助 →互助(相互扶助)と考え、私を助けてもらおうと同時に「私もあなたを助けられます」の気持ちが大切であり、町の防災組織は行政に頼らず、自主自立的におこなう基本を学びました</p>
「親子防災講座～災害救助犬と町の防災点検～」開催	港南区	H24年度	<p>災害時の救助犬の役割や実際の行動について、神奈川救助犬ネットワーク 災害救助犬2頭「コビット」「ロイ」の実技の様子を入れ「親と子の防災講座」を開催あわせて被災地を助けるボランティア活動も、被災地での自主防災も、人と人の協力なくしては達成し得ないことを認識する</p>
「福祉と安全安心まちづくり講座」開催	港南区	H25年度	<p>いつでも いきいき人生 人は誰しも「その人らしく、より良い人生をおくりたい」と願っています。 人が生きていくのに大切なことは、ただ生きているのではなく、自分らしい生活が出来る事で豊かに生きられるのです その為にはプライドをもち、自立して主体的に生きる事・多様な社会の環境に役割を持って生きる事がたいせつです 第1回 「要介護状態にならないためのいきいき体操と食事」第2回 「自分らしく人生を過ごすには」「私とハーモニカ」第3回 「自分を見つめ直す」</p>

「安全安心まちづくり講座」開催	港南区	H26年度	<p>真の「自助」「共助」「公助」とは、「安全・安心まちづくり講座」（3回シリーズ） 防災と福祉、真の「安全・安心まちづくり」を「空き家」の有効な活用を含めた講座 災害弱者(災害時要援護者)に優しいまちは、あなたにとっても優しいまち 講師：佐藤栄一氏（横浜桐蔭大学講師） 川辺裕子 第1回 真の「自助」「共助」「公助」とは、「安全・安心なまち・ひとは、できているのか？」 第2回 実効的な共助のできる「防災まちづくり」のあり方 第3回「安全・安心・安定のまち」防災まちづくりを目指して、「まち・ひと」の絆、地域全体を協働するためには</p>
防災マップづくり	港南区	H27年度	<p>防災マップ作成の助言 自分たちの住む町の避難所設営図上訓練 その他地域は？避難所はどのように避難住民を受け入れますか。 畳1畳の大きさの地図から防災マップを作成し、非難経路など助言して行きます</p>
防災マップづくり	横浜市各区	H28年度	<p>HUG/避難所の運営を考える 地域にある学校や災害弱者、障がい者などの避難場所、ペット問題などを客観的に見て対応を考える事で災害に強いまちづくりを目指すキッカケとする 地域の地図から自宅、学校、避難場所などに印をつけ、途中の河川、道路、造成地など避難箇所を調べ、作成の助言を行う</p>

まちづくりに関するPR

福祉防災「空き家」問題を含め自助、共助、公助の「安全安心まちづくり講座」を開催しています。

地域防災まちづくりの特徴に減災もあります。被害を最小化しようという具体的な取組みは事前復興であり地域により条件は違ってきます。建築物の耐震強化や倒壊による被害を最小限に防ぐことや地域の橋や造成地の場所も熟知しておくことも被害を最小限に抑える取組みです。

地域防災まちづくりのもうひとつの特徴は協働です。被害を最小化させる上で、行政単独による取組みは不十分であり、市民や企業をはじめとする地域構成員全体の連携協力が大切です。

また最も重要なものは地域のひとづくりです。地域での防災意識の共有化を図り、災害図上訓練で地域を歩くことなど様々な学習の機会をとらえ、災害に強い安全安心なまちづくりが期待されます。

当会は講演会、勉強会から地域まちづくりの実態をお話します。